



広報 みやこのじょう

都城

Miyakonojo City Public Relations, Miyazaki

6

June . 2008
[Vol.30]

● TOPICS

健康は適度な運動とバランスの取れた食事から
限りある資源 もう一度考えてみませんか？

健康は適度な運動と バランスの取れた食事から



まずは、自分のペースで始めましょう。慣れてきたら速度を徐々に上げ、「ややきつい」くらいの速度を維持できるようにしましょう。

病気にかかりにくい人は、1日60分程度の運動を取り入れています。時間と回数はだんだん増やしましょう。回数は、増やしても週5回程度で抑え、早めの休憩や水分補給を心がけてください。

運動のススメ

厚生労働省が1週間に必要な活動量(身体活動量)の目安としてまとめたエクササイズガイドでは、「運動」だけではなく、床掃除、庭いじり、子どもと一緒に公園で遊ぶといった生活の中にある動き(「生活活動」)も健康づくりに効果的であると紹介されています。日ごろ体を動かしていないと感じる人は、一日の生活を振り返って工夫できることを探し、取り組んでみましょう。

また、「生活活動」を見直すだけでなく、「運動」にも挑戦してみてはいかがでしょう。手軽に始められる「ウォーキング」は初心者にもお薦めです。

生活習慣病やメタボリックシンドロームの予防には、適度な運動とバランスの取れた食事が欠かせません。日常生活を「運動」「食事」の両面から見直してみませんか。

●問い合わせ 健康長寿課
☎ 23-2765

ウォーキング7つの効果

- 1 肥満予防**
新陳代謝が活発になり、体脂肪を燃やす
- 2 ストレス解消**
血液がよく循環して脳に刺激を与え、自律神経が安定する
- 3 心肺機能の向上**
酸素の摂取量が増え、心肺機能が高まる
- 4 高脂血症予防**
中性脂肪が減り、HDL(善玉)コレステロールを増加させ、血液をサラサラにする
- 5 血圧の安定**
血行が良くなり、血圧が安定する
- 6 糖尿病予防**
血糖のコントロールが良くなる
- 7 骨粗しょう症予防**
適度な刺激が骨に加わり、骨を強くする

地域で楽しく健康づくり

最近よく耳にするメタボリックシンドローム。あなたは、大丈夫ですか？

原因は、食生活の変化や運動不足などの生活習慣です。自分の健康は、自分で守る。とは言っても、なかなか継続するのは難しいものです。気軽に仲間と一緒に、地域で楽しく健康づくりに取り組んでみませんか？

本市では、「みやこんじょ健康づくり会」と「食生活改善推進員」が地域での健康づくりを積極的に支援しています。

みやこんじょ健康づくり会

「みやここのじょ健康づくり計画21」を推進する担い手として、市内15地区の健康づくり会のメンバーが生活習慣病予防、高齢者の寝たきりや閉じこもりを防ぐための活動を各地域において実施しています。健康長寿を目指し、自身の健康はもちろん、地域で仲間と一緒に楽しく健康づくりができます。皆さんもこの活動に参加してみませんか。詳しくは、健康長寿課（☎23-2765）まで。

ウォーキングマップが完成

本市では健康づくり活動の一環として、ウォーキングを推進する市民健康プログラムを平成18年度に策定し、市民がいつまでも元気で、健康な日々が送れるように、「いつでも、どこでも、だれでも、楽しく、手軽にできる」ウォーキング運動を推進しています。

今回、みやこんじょ健康づくりに協力してもらい、それぞれの地区でお薦めのウォーキングコースを選定し、ポイントごとの距離測定や調査を実施し、「みやここのじょウォーキングマップ」を作成しました。

自分たちの住む町の自然を満喫し、自分のペースで少しずつウォーキングを楽しみながら健康づくりを行うために、ご利用ください。

健康長寿課、各総合支所、各地区公民館で希望者に配布



地域で活動しています 食生活改善推進員

おいしく、バランスの取れた食事は健康の基本ですが、自分で食生活を改善するのは大変なことです。そんな時、自分の生活経験を通じて得た「生きた知恵」を貸してくれるのが食生活改善推進員です。本市では、220人の食生活改善推進員が、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンにさまざまな活動を行っています。

① 食生活改善講習会

地域の人を対象にした生活習慣病予防や介護予防のための食生活改善について、調理実習を含む地区講習会を行っています

② 母と子の食生活共同体験教室

小学生とその保護者を対象に、学校の協力を得て、健康づくりに役立つ食生活のための調理実習、正しい食習慣の形成などの共同体験教室を開催しています

③ 乳幼児健診時のおやつ作り

乳幼児の食育の大切さを啓発するため手作りおやつを作り、レシピと一緒に、1歳6カ月児健診、3歳児健診の受診者に配っています

インタビュー



たきぎく 瀧間 多津子さん
(横市地区)

料理のレパートリーが増えればいかなと食生活改善推進員になって26年。今では自分や家族の健康を守るだけでなく、地域に対して貢献できる活動だと思っています。

専門的な知識に基づいた健康食を学べるだけでなく、講習会で作った食事を参加者で囲んだり、習った料理を近所のお年寄りにおすそ分けしたりすることで、地域のコミュニケーションの輪が広がるのもいいですね。

最近は、食事を手作りする機会も食べる機会も減っていると思いますが、家族の健康のためにも、ぜひ講習会に参加して食生活を見直すきっかけにしてください。

※食生活改善に興味のある人は、お住まいの地区の公民館だよりなどで日程を確認してください

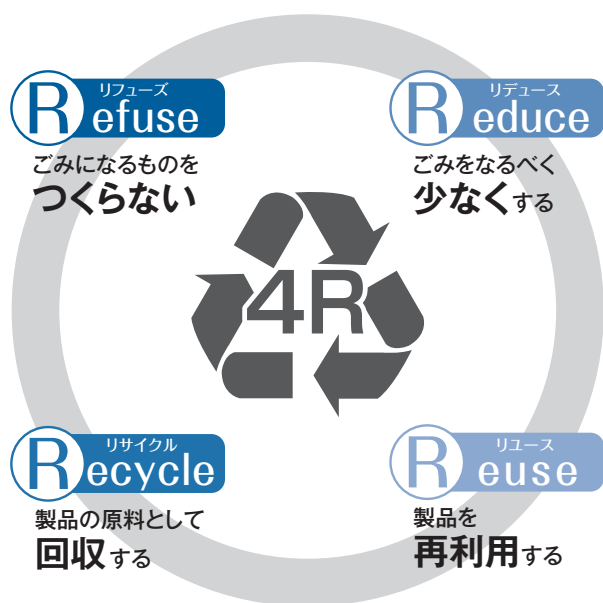
●問い合わせ 健康長寿課

☎23-3184



私たちの便利な生活は、地球の限りある資源の消費によって成り立っています。
 しかし、便利さだけを追求し、資源の無駄遣いを行ってきた結果、地球全体が悲鳴をあげています。
 現在の生活をもう一度見直し、地球のためにできることを考えてみませんか？

循環型社会のしくみ



ごみ排出の現状

平成19年度に清掃工場に持ち込まれたごみ(可燃ごみ・可燃性粗大ごみ)は5万7,620トンで、昭和58年度と比較すると、搬入量は約3倍、50_{キロ}あたりの焼却処理経費は約1.5倍となっており、年々増加する傾向にあります。

また、リサイクルプラザには、年間約1万3,000トンの不燃ごみ・不燃性粗大ごみ、および資源ごみが搬入され、その内の約25割が資源として再生処理工場へ搬出されています。

捨てればごみ、生かせば資源

現代の大量生産・大量消費・大量廃棄型社会は、多くの資源やエネルギーを消費し、大量のごみを発生させ、地球温暖化をはじめとする深刻な環境問題を引き起こしています。

こうした問題を解決するためには、私たち一人ひとりが使う資源やエネルギーをできる限り減らしていく必要があります。現在、本市では資源の消費抑制を行うとともに、環境への負担軽減を提言するため、4Rと循環型社会の実現に向けた取り組みを行っています。

可燃ごみの持ち込みが有料に

平成20年10月1日から清掃工場へ直接持ち込む際に、ごみの焼却手数料が必要になります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆なぜ有料に？

現在、本市のごみ処理経費は全て一般財源（税金）で賄われていますが、ごみの排出量に応じた負担となっていないため、ごみの減量・リサイクルに積極的に取り組んでいる市民には不公平な面があります。そこで、有料化によって、負担の公平化、およびごみの排出抑制を図るとともに、節約された予算を有効活用していきます。

◆焼却手数料

○家庭系ごみ

1回（50^{キロ}まで）の搬入につき、
100円

※50^{キロ}を超えるごとに
100円加算

○事業系ごみ

1回（100^{キロ}まで）の搬入につき、
200円

※100^{キロ}を超えるごとに
200円加算

○犬、猫の死体

1体につき500円

●問い合わせ 清掃工場

☎ 23-0277

リサイクルプラザ「さいせい館」へ行こう！

都城市リサイクルプラザ「さいせい館」は、子どもから大人までリサイクルについて楽しく学べるリサイクル活動の拠点施設です。館内は4つのブロックに分かれており、紙すきやサンドブラストなどを体験できる多目的工房をはじめ、さまざまな環境に関する学習・体験設備が整っています。まだ来館したことがない人は、ぜひ身近な施設で環境問題を考えてみませんか？



●問い合わせ

都城市リサイクルプラザ

「さいせい館」

☎ 36-3900

●創作の森

ガラス細工や紙すき、せっけんづくり、植木のポットづくりなどが体験できる多目的工房を開放しています。



●知識の森・情報の森

リサイクルや地球環境について学べるさまざまなガイダンス設備、書籍やDVDをそろえたライブラリーが整っています。



リサイクルプラザからのお願い

不燃ごみの破砕時に、金属の摩擦による火花が原因で、毎年20回程度の小火災（白煙）が発生しています。少しの火花でも引火する物をごみとして出すときは、次のように処理してください。

◆カセットボンベ・スプレー缶

穴を開けてガス抜きし、資源ごみ（空き缶類）置き場へ

◆ライター

燃料ガスを使いきり、不燃ごみ置き場へ

◆石油ストーブ

灯油を完全に使いきり、直接リサイクルプラザへ

◆ガスコンロ（カセットコンロ含む）

乾電池をはずし、直接リサイクルプラザへ

◆携帯電話

販売店へ

◆充電電池（リチウム電池）・ボタン電池など

販売店などに設置してある回収箱へ

●問い合わせ

都城市リサイクルプラザ

☎ 36-3900

平成20年3月議会

議会だより

平成20年第3回市議会が、3月3日から27日までの25日間で開催されました。今回は、平成19年度都市一般会計補正予算や平成20年度都市一般会計予算など市長提出議案64件、議員提出議案6件、その他議決事項1件の合計71件について審議された結果、議員提出議案1件が否決されたほかはすべて議決されました。

3月議会では、6日間にわたり一般質問が行われ、31人の議員が質問に立ち、活発な議論が交わされました。主な内容は次のとおり。

◆クリーンセンター建設

質 郡元町にある清掃工場が耐用年数を経過しようとしている。これに代わる新しいクリーンセンターの建設計画について、その概要と進捗状況などを伺いたい。

答 建設予定地は、山田町山田深谷の四方面山の南西部で、1日当たり230トンの燃やせるごみなどの処理を行います。平成18年度に地元と基本合意に至り、平成19年度から整備基本計画や環境アセスメント方法書の策定、地質調査などを進め、環境アセスメントの地

元説明会を開催しました。

今後は平成21年度までの3カ年を調査期間とし、基本設計などを行うほか、環境影響評価の現地調査・観測を進めます。平成25年度までを工事期間とし、平成26年度から稼働の予定です。焼却の方法は、現在と同じストーカ炉による方式ですが、違う利点として、燃やせないごみとして処理されているビニールなどを燃やせるごみとして適正に処理できるほか、処理に伴って発生する熱エネルギーを回収して、発電するサーマルリサイクルを行います。また、連続運転日数の長期化や補修期間の短縮などにより安定した処理が行え、定期点検や補修のために搬入規制をする必要がなくなります。

◆後期高齢者医療制度

質 現行制度と比べて大きく変わる点を説明してほしい。

答 老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に全面改正され、後期高齢者医療制度が創設されました。この制度は、複数の病気にあったり、治療が長期化する傾向にある高齢者の特性を踏まえた上で、高齢者の生活を支える医療を行うためのものです。また、今後、医療費の増大が見込まれるため、その負担については、現役世代と高齢者の負担を明確にし、世代間を公平にします。

財源としては、医療にかかる費用のうち、後期高齢者の一部負担を除いて、公費を5割とし、4割を若年者の保険料で、1割を後期高齢者の保険料で賄います。

対象者は、75歳以上と一定の障がいがある人（65歳以上74歳以下）で、国民健康保険や社会保険などを脱退して、この制度に加入することになります。国民健康保険税と後期高齢者医療保険の保険料との違いは、国民健康保険税が世帯に課せられていたのに対し、後期高齢者医療制度では、被保険者一人ひとりに保険料が課せられることとなります。また、資格管理、医療給付、診査点検などについて、これまでは市町村で行っていましたが、今後は広域連合で行うようになります。ただし、相談窓口や申請の受け付け、保険料の徴収については市町村で行います。

20年度当初予算（17件）

【一般会計】 661億1,000万円
【特別会計】 445億9,649万6千円
【企業会計】 40億9,605万6千円

19年度補正予算（13件）

【一般会計】 △15億4万8千円
【特別会計】 6,800万4千円
【企業会計】 △1億3,948万5千円

条例の制定・一部改正（26件）

☐ 都城市後期高齢者医療に関する条例
☐ 都城市こども基金条例ほか 24件

その他（6件）

☐ 財産の取得についてほか 5件

諮問（2件）

☐ 都城市監査委員の選任について議会の同意を求めることについてほか 1件

議員提出議案（6件）

☐ 都城市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についてほか 5件

その他議決事項（1件）

☐ 閉会中の各常任委員会および議会運営委員会所管事務調査について

◆学校給食

質 4月から新給食センターが稼働するが、外国産の輸入食材はどの程度使われているか伺いたい。
また、地元業者と県学校給食会との食材の調達割合、ガソリンや食材などの値上がりへの対応、調理と配送業務について伺いたい。

答 加工食品の残留農薬が問題になってきているため、加工食品についてはすべて国内の工場で製造されたものを使っています。横浜市で使用された中国産きくらげから通常の2倍の残留農薬が検出されて以降は、中国産の食材は使用していません。食材は、安心、安全の観点からも、できる限り国内産を使用するよう努めています。ただし、限られた給食費の中で献立を作成するため、外国産の原材料を使用した加工食品も使用せざるを得ないような状況もあります。その場合、残留農薬の検査証明書添付を義務付けています。

食材購入は、県学校給食会との取引割合が大きいのが現状です。学校給食会は、県教育委員会の指導、監



督の下、県内における学校給食用物資を適正、円滑に供給することを目的に設立された公益法人であり、そのような関係から取り分け割合が大きくなっています。都城学校給食センター分については、45・6割が学校給食会、残りの54・4割が一般業者であり、そのほとんどが地元業者です。

食材の値上がりについては、5つの給食センターでの共同購入や共同入札により購入単価をできるだけ引き下げたいと考えています。

調理や配送業務は、開設時に民間委託します。センター建設に伴い、設備、備品、消耗品などは一部を除いて市が購入し、受託業者は、これらと受託業者が準備するものを使用して業務を行います。米飯とパンの供給については、県の学校給食会が民間業者に委託しており、開設後も同様に学校給食会を通して民間に委託する予定です。

◆都城島津邸整備活用事業

質 1月の臨時議会において、これに関する議案が可決されたが、市民からは財政面での不安など反対の声も多く聞かれる。どのような事業を進めていくのか伺いたい。また、史談会や都城観光協

会などの各団体や市民の意見を受けての見直し、観光客を呼ぶための働きかけをどのように



に考えているのか。

答 2月から3月にかけて、市内9カ所で説明会を実施し、271人に参加いただきました。賛成意見として、昔の状態を復元してほしい、長期的な計画を立ててほしい、「また、行ってみてほしい」と思わせるような施設にしてほしい、反対意見として、事業規模が大きいため財政面で心配、財政難の折、事業を行うのはいかがなものか、市民への説明が不十分であった、などの意見が出され、Eメールでも多くのご意見をいただきました。謙虚に受け止め、できるだけ反映させていきたいと考えています。

団体からのご意見としては、復元にとどめて、保存・活用してほしい(レストランや売店などの設置は見合わせてほしい)、観光面を考え、ある程度は手を加えてほしい、島津久厚さん(現在の都城

島津家当主)を顕彰するコーナーも設ければよい、池が見えるようにしてほしい、散策路を造ってほしい、などがあり、意見の調整、調和が必要であると考えています。基本計画を策定したときの委員会の専門家にご意見をいただいた後、検討の上、決定をしたいと考えています。

観光面での働きかけについては、旅行会社との企画が非常に大切であると考えています。今後、首都圏の専門家にも入っていただいて、観光客誘致のプログラムのなものを作っていきたいと考えています。

傍聴においでください

市議会は、3月、6月、9月、12月の定例会や臨時会で、市民に関係の深い議案や請願などを審議します。

傍聴席は、市役所西館6階にありますので、ご自由においでください。

また、BTVケーブルテレビでも、市議会の中継放送や録画放送を行っています。

●問い合わせ 議会事務局

☎ 23-7869

ハロー市役所元気講座

全82講座を出前します

区分	講座名	担当・連絡先	区分	講座名	担当・連絡先			
市政	市政PR講座	秘書広報課 ☎ 23-2472	議会	議会のしくみ	議会事務局 ☎ 23-7869			
	都城市の財政	財政課 ☎ 23-2113	福祉	みんなでささえる介護保険	介護保険課 ☎ 23-2114			
	都城市の行革	行政改革課 ☎ 23-7161		高齢者福祉サービス	健康長寿課 ☎ 23-2765			
	地方自治制度	総務課 ☎ 23-2117		障害者福祉サービス	障害福祉課 ☎ 23-2980			
	情報公開とプライバシー保護			地域福祉活動				
	行政手続き制度			心の健康				
	選挙の仕組み			自殺防止対策				
	市県民税	市民税課 ☎ 23-2123		児童福祉サービス	こども課 ☎ 23-2684			
	固定資産税の豆知識	資産税課 ☎ 23-2124	母子・寡婦福祉サービス					
	国民健康保険制度	保険年金課 ☎ 23-2127	健康	予防接種	こども課 ☎ 23-2684			
	国民年金制度			健康管理① 食育編				
市民課窓口業務講座	市民課 ☎ 23-2128	健康管理② 妊婦編		健康長寿課 ☎ 23-2765				
教育	いじめ、不登校はみんなで解決！	学校教育課 ☎ 23-9544			健康管理③ 乳幼児編	環境	環境学習会①	環境政策課 ☎ 23-2130
	青少年の非行と防止				健康管理④ 成人編		都城市の河川	
	家庭教育（親の役割）	生涯学習課 ☎ 23-9545			健康管理⑤ 高齢者編		都城市の公害苦情	環境政策課 ☎ 23-2130
	乳幼児期のしつけの重要性				健康管理⑥ 食生活編		都城市の地下水	森林保全課 ☎ 23-2152
	子どものときからコミュニケーション		健康管理⑦ 自由編	上水道の話	水道局業務課 ☎ 23-4510			
	お母さん、もっと聞き上手に		認知症講座	よりよい水環境をめざして	下水道課 ☎ 23-5921			
	親がかわれば子もかわる		産業	清掃工場ってどんなところ？	清掃工場 ☎ 23-0277			
	絵本と子育て			都城市の企業誘致	工業振興課 ☎ 23-2753			
	6歳までの「簡単な習慣」が子育ての決め手！			都城市の地場産業		中心市街地の活性化	商業観光課 ☎ 23-2983	
	思春期における子どもの心理と行動			国際交流	中心市街地活性化室	中心市街地活性化室 ☎ 23-2011		
	今、PTAが楽しい				都城市の観光・イベント	商業観光課 ☎ 23-2615		
高齢者よ、今が旬	都城市の農業	農政課 ☎ 23-2768						
子どもの夢をはぐくむ子ども会	農業委員会のあらし	農業委員会 ☎ 23-7868						
生涯学習	体験しよう！	モンゴル紹介	生活文化課 ☎ 23-2295					
都市計画		都城志布志道路		中国紹介	生活文化課 ☎ 23-2295			
		都城市の都市計画				オーストラリア紹介		
		中央地区のまちづくり交付事業	施設見学	防火講話		消防局総務課 ☎ 22-8882		
		公園づくり		応急手当講習				
	協働のまちづくり	普通救命講習						
生活文化課 ☎ 23-7183	環境学習会②	環境政策課 ☎ 23-2130						
人権	男女共同参画社会の実現に向けて	生活文化課 ☎ 23-2121	リサイクルプラザさいせい館	リサイクルプラザ ☎ 36-3900				
	人権感覚を磨こう	生涯学習課 ☎ 23-9545	清流館・清浄館	下水道課 ☎ 23-5921				
	市民参画による文化のまちづくり	生活文化課 ☎ 23-2132	清掃工場	清掃工場 ☎ 23-0277				
文化歴史	美術館講座①郷土の美術史	美術館 ☎ 25-1447	一般廃棄物最終処分場	環境業務課 ☎ 24-5560				
	美術館講座②美術品の展示保存方法							
	美術館の仕事							
防災	防災講座	総務課 ☎ 23-2117						
消費生活	悪徳商法から財産を守る	生活文化課 ☎ 23-7183						
交通安全	交通安全～命を守る	生活文化課 ☎ 23-7183						

※申し込みは、各講座の担当課まで

※申し込みは、各講座の担当課まで

市政の話であれこれ聞くなら…

ハロー市役所元氣講座

この講座は、市民の皆さんが主催する学習会などで、市職員がメニューの中からリクエストに応じて市政の話をする講座です。申し込みは、各講座の担当課まで。

●対象 原則として市内に在住、在勤または在学する10人以上の団体やグループ

●申込方法 団体・グループの代表者が、実施予定日の1カ月前までに「ハロー市役所元氣講座申込書」を各講座の担当課に提出

●会場 受講する団体・グループが準備。会場使用料は、受講者の負担になります。ただし、各地区公民館、コミュニティセンター、教育集会所は会場使用料無料

●時間 午前9時～午後9時の間で、2時間以内

※担当課の業務などの関係で、希望日時に開講できない場合あり

●講師料 無料。ただし、必要な材料などの準備が必要な場合あり

●その他 この講座は、市の職員が担当する仕事について話をするもので、苦情や陳情の場ではありません

「ハロー元氣講座」も募集中!!

企業や組合の職員が講師となり、専門的な知識を生かした講座や実習を行う「ハロー元氣講座」(無料)も実施しています。

●講座内容 企業の現場を見学できる「施設見学」コース、プロの技術を実際に体験できる「技術・体験」コース、租税や保険、財産設計などの詳しい説明を聞くことができる「生活」コースなど、6コース全35講座

※詳しくは、生涯学習課などで配布しているパンフレットをご覧ください

●申込方法 団体・グループの代表者が、実施予定日の1カ月前までに「ハロー元氣講座申込書」を生涯学習課へ提出

※この講座は、企業および受講者それぞれの責任においての開催となりますので、保険などへの加入をお勧めします

●問い合わせ

生涯学習課 ☎23-9545



進む!
企業立地
トピックス

宅配便大手ヤマト運輸の関連会社で、通信販売会社の受付代行などのコールセンター業務を行っている「ヤマトコンタクトサービス株式会社」(東京都)が、同社3カ所目となるセンターを、九州では初めて本市に開設することが決まりました。

IT産業ビル(中町)4階に約300の電話ブースを設置して開設される「都城インテリジェントコンタクトセンター」は、今年9月に従業員50人程度で事業スタート。平成21年8月までに250人、平成22年8月までに400人規模へ雇用拡大する予定です。

IT産業ビルには、今年2月に株式会社DIOジャパンの進出も決まっており、今後雇用拡大とともに中心市街地活性化への波及効果が期待されています。

●問い合わせ

都城インテリジェント
コンタクトセンター開設準備室
☎0120-9341580

子どもたちへのすてきなプレゼント

虫歯のないきれいな歯

6月4日は虫歯予防デー、6月4日から10日は歯の衛生週間です。

健康に生活するためには、毎日の食事をおいしく食べられることが大切。そのためには、小さいころからの歯磨きの習慣が重要です。

この機会に、乳幼児期からの虫歯予防について考えてみませんか。

問い合わせ こども課 ☎23-2864

●幼児の虫歯の現状

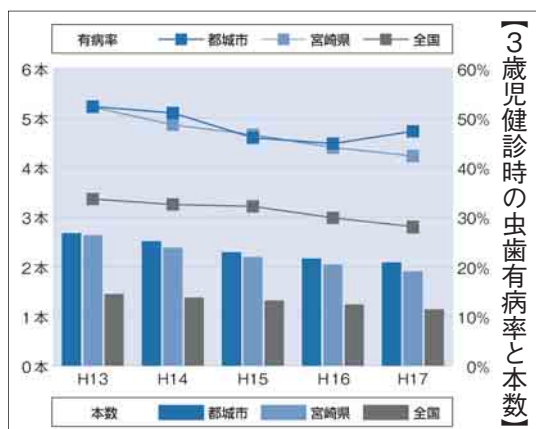
3歳児健診の際に虫歯が見つかった幼児の割合は、平成17年度時点で全国平均が28^{パーセント}であるのに対し、宮崎県は42・3^{パーセント}、旧都城市はさらに高い47・3^{パーセント}となっており、幼児一人当たりの虫歯の本数も、旧都城市の幼児では全国平均の2倍近い数となっています。

●乳幼児の虫歯予防

こうした状況を受け、旧都城市では乳幼児の虫歯予防策として、平成16年度から2歳6カ月児を対象とした歯科健診とフッ素塗布を進め、合併後の現在も継続して取り組んでいます。

近年、歯科健診を受けた幼児は、受けていない幼児に比べて虫歯が見つかる割合が低く、また見つかったとしても一人当たりの虫歯の本数は明らかに少なくなってきました。

これは、歯科健診やフッ素塗布を通じて保護者が虫歯予防への関心を高め、健診の際に指導を受ける歯磨きの徹底などで、虫歯予防が進んできたことによるものと思われる。家庭での取り組みが子どもの虫歯予防に大きな効果を上げると考えられています。



子どもの健康のために、してあげられること

時期に合わせた虫歯予防

乳幼児の虫歯予防は、それぞれの成長過程に合わせて行うことでより効果が高まります。

◎歯が生えるまでの時期

母乳や人工乳に含まれる糖分は直接虫歯の原因にはなりませんが、授乳後は口の中に残らないようにガーゼなどでふき取ることが大切です。

◎乳前歯が生えるまでの時期

(6カ月～1歳ころ)

子どもの口の中を観察して歯の生え具合を確認し、歯が生え始めた子どもにも歯ブラシを与えて、口に触れられることに慣れさせるのもこの時期の虫歯予防策の一つです。また、歯が生えてきたら、ガーゼでふいたり、歯磨き剤を付せずに幼児用の歯ブラシで優しく磨いたりして、口の中を清潔に保つことが重要です。

◎乳臼歯が生えそろう時期

(1歳半～3歳ころ)

ブラッシングする回数を増やしたり、子どもに自分でブラッシングさせたりするなど、歯磨きを習慣付けることが必要です。

また、子どもをひざに乗せ、口の中を確認しながら仕上げ磨きすることで、虫歯になりにくくなり、子どもとのスキンシップも図られます。



子どものためにできること

◎虫歯菌の母子感染を防ぐ

子どもの虫歯菌は、母親から感染するケースが多いと言われています。子どもの虫歯予防のため、保護者も口腔ケアに努めることが大切です。

◎規則正しい食生活を習慣付ける
間食を頻繁に与えない、寝る前に食べさせない、食事はよくかむことを習慣付けるなど、規則正しい食生活を家族そろって心がけることが必要。そして、まずは保護者が子どもの虫歯予防に関心を持つことが、子どもを健全にはぐくんでいく第一歩となります。

環境配慮活動への取り組み

市役所では、平成19年度から環境配慮活動を独自にシステム化し、職員一人ひとりが環境保全への意識の向上を図っています。

これまで節電、節水、ごみの減量化などに取り組み、目標を上回る成果が出ています。

今後も、本庁舎はもちろん総合支所などを含めた各施設においても、環境保全活動に積極的に取り組み、地球温暖化防止に努めていきます。

市役所の環境配慮活動 オフィス活動

一人ひとりが心がける節電、省エネ、節水、ゴミの減量などです。

施設環境管理
市有施設の法規制順守や環境に影響のあるもの（大気・水質汚染の原因物質）の適正管理、省エネルギーを推進する活動です。

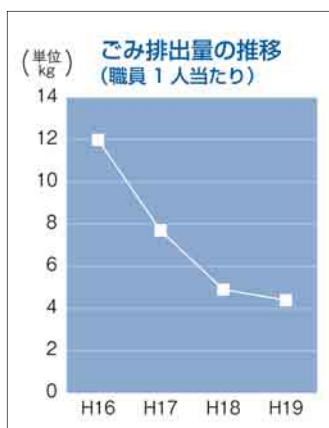
【本庁舎の電気使用量】

空調の適温管理、昼休み時などの消灯徹底、職員のエレベーターの利用制限などの省エネ推進により、この4年間で4.1割の削減。



【本庁舎のごみ排出量】

ごみの分別の徹底、資源ごみ活用の促進などにより、この4年間で63・3割の削減。



※本庁舎の水道水の使用量についても、節水への取り組みにより、この4年間で17割の削減となりました

●問い合わせ

契約管財課
☎ 23-21122



ずっと暮らしたい都城 “うっちょかならん” 都城を目指して

～「環境結いネット都城」の活動～

●環境結いネット都城とは・・・

本市の環境の将来像『ずっと暮らしたい都城』の実現に向けた市民、事業者および行政の協働作業の場として、平成15年4月に設立されました。

より良い地域環境づくりを目指すため、これまで行ってきたエコツアーや環境写真展の開催などに加え、今年度からさらなる環境保全啓発活動として環境公開講座の開催などを計画しています。



エコツアー



環境写真展

●活動に参加しませんか

環境に関心があり、地域環境のために何かしたいという考えをお持ちの皆さん、環境結いネット都城のメンバーとして活動してみませんか？

まずは、毎月第4水曜日に開催予定の環境公開講座に参加ください。

環境公開講座「みやこんじょエコ達人講座」 受講生募集（無料）

月	講演内容(予定)
7	地球温暖化って何？
8	知っていること、していること
9	水・農業・食から見た地球温暖化防止
10	家計から見た省エネ作戦
11	これからの都城のために

- 対象・定員 市内在住の成人、10～20人程度
- 問い合わせ 環境政策課 ☎ 23-2130



新茶のおいしい季節です

「都城茶」初取引会

都城茶商工業共同組合による都城茶の初取引会が4月19日、都城茶流通センターで開かれました。市内外の茶の販売業者18社が、同センターに入荷した約2・9トンの新茶の色、手触り、味などを入念に吟味しながら入札。1キロ当たりの初値は、昨年度と同水準の4,145円が付きました。霜害が少なかったという今年の新茶の出来を、同組合専務理事の下徳克仁さんは「収穫前に好天に恵まれたため、お茶に香りが乗っており、今後より上質な新茶の入荷が見込める」と期待していました。



将来の夢に向け、挑戦始まる

チャレンジショップオープン

将来自分の店を持ちたいと夢見る人たちに販売などを1年間体験してもらい、独立につなげてもらうと始まったチャレンジショップ事業。5期生の店がオープンした4月26日、27日には、ジャグリングやダンスの披露、ゲームなどのイベントがドリームプラザ（オーバルパティオ南側）で開催され、挑戦者たちの門出を祝いました。今回は3人のチャレンジヤーが菓子店1店、雑貨屋2店を出店。店内は、店主自慢の手作り菓子や昔懐かしい駄菓子などを買い求める客でにぎわっていました。



新緑の中で、さわやかな汗

健康づくりウォーキング大会

汗ばむような快晴の下、健康づくりウォーキング大会が4月27日、観音池公園で開催されました。この大会は、市民の健康づくり活動を推進するため毎年行われているもので、公園周辺を巡るコースで開催されたのは今回が初めて。157人の参加者たちは、観音池沿いの新緑に覆われた6キロのコースを気持ち良さそうに歩きました。家族4人で参加した宮原ルミ子さん（下川東三丁目）は「初めて参加したが、自分たちのペースで歩いてとても楽しかった」と流れる汗をぬぐっていました。



「篤姫」が取り持った交流深まる

出水市長らが本市を表敬訪問

大河ドラマ「篤姫」をきっかけに始まった本市と鹿児島県出水市の交流。2月の本市からの訪問団に続き、5月2日には出水市長や同市関係者ら15人が本市を訪れ、今後「島津」を軸に官民挙げて交流していくことを確認しました。訪問団は長峯市長の案内で都城島津邸や「島津家発祥の地」の石碑が残る祝吉御所跡などを見学。渋谷俊彦出水市長は「史跡を大事にする市の姿勢に心打たれた。11月開催予定の島津まつりへの参加も含め、この縁を今後も両市の発展につなげたい」と話していました。



あやめ音頭の輪は地域の輪

第15回早水あやめまつり

5月3日、あやめの名所早水公園で早水あやめまつりが開催され、家族連れなど多くの人がさわやかな初夏の一日を楽しみました。会場ではジャンカン馬踊りや400人が参加してのあやめ音頭の輪踊りが披露されたほか、早水神社にゆかりのある髪長媛役の中学生が園内を散策し、来場者との記念写真に応じるなど、まつりに華を添えました。実行委員長の立山静夫さんは「地域みんなの協力で祭りが成り立っている。これからも地域の輪を大切にして続けていきたい」と話していました。



「癒やし」の拠点として定着

滝の駅オーブン2周年イベント

関之尾観光の拠点にと開設された滝の駅（関之尾町）がオーブン2周年を迎え、5月4日から6日まで記念イベントが開催されました。期間中、同駅前広場では都城おかしむじ会の語り部による関之尾にまつわる昔話の披露やオカリナ演奏が行われたほか、新茶の振る舞いや花の苗の無料配布もあり、関之尾滝を訪れた観光客は足を止めてさまざまなイベントを楽しんでいました。熊本市から訪れた吉田恵さんも「大自然と滝の音で心と体が癒やされ、昔話に興味をそそられた」と満足げでした。



目指せ！県内2人目のプロ棋士

子ども将棋大会

女流王将戦都城大会を記念して開催されている子ども将棋大会が5月10日、霧の蔵ホール（志比田町）で行われました。今年はあるべく多くの対局を経験してもらおうと、経験や実力に応じて3クラスに分かれ、1局15分制の総当たりで実施。市内外の小・中・高校生30人が、駒の音だけが響く会場で静かに盤上の熱戦を繰り広げました。延永尚任さん（福岡市）は「九州内ではよく知られた大会。子ども2人が出場したが、いい経験になったのでは」と子どもの対局に熱い視線を送っていました。



いにしへの薩摩路に心癒される

薩摩古道 緑のトンネル散策

参勤交代で江戸と薩摩をつないだ薩摩古道。いにしへの薩摩路を歩きながら森林浴を楽しみ、健康づくりに役立てようとして5月18日、今年で5回目となる薩摩古道を散策する催しが行われました。参加者は、人形の館から青井岳駅までの約10キロを5時間かけ踏破。川のせせらぎや鳥のさえずりを聞きながら、天然林に包まれた淡島神社や楠ヶ丘隧道など、山道に残る旧跡などを訪ねました。参加した出口睦子さん（高城町）は「季節を肌で感じ、リフレッシュできました」と自然の中で癒されたようでした。



Scenery of a person



「都城・歴史と文化の町づくり会議」を立ち上げた
田代 義博さん（都原町）

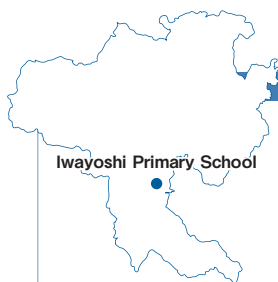
人の風景

昨年3月に37年間勤めた高校の国語教員を定年退職し、教員生活の大半を過ごした都城に何か恩返しができないかと「都城・歴史と文化の町づくり会議」を立ち上げた田代義博さん（都原町）。「都城の歴史に詳しい人や研究者は大勢いるが、一般市民にはなじみが少ないのでは」との思いから、会議では歴史を生かした町づくりを提案。

月1度の定例会や勉強会を実施し、ふるさとの魅力を再発見するとともに歴史を語り継ぐ若手を育成しています。
また、都城島津邸を歴史的観光資源として活用し、観光客や修学旅行生を迎えるには、その魅力を紹介できるガイドを養成することが不可欠と考え、「都城の歴史観光ガイド養成講座」を5月から開講。講座では都城

史談会、南九州文化研究会、市文化財課などの協力を得て史跡見学や先進地の視察などを行い、2年後の島津邸一般公開に向け準備を進めています。
NHK大河ドラマ「篤姫」のブームや、都城市の島津邸購入を絶好の機会ととらえ、「都城島津邸は都城の歴史を語る上で核となる施設。今後は、イベント開催なども提言していきたい

い」と意気込む田代さん。
在職中から書き始めた歴史小説は4冊を数え、6月には5冊目となる「都城幕末伝」を出版。なぜ、歴史ではなく国語の先生に？との問いに「歴史の専門家だったら、読み物としての小説も自由に書けなかったと思う。国語教師だったということとは、かえって良かったのかも」と笑顔を見せていました。



I'm proud of my school

学校へ行こう

第30回 祝吉小学校

◎祝吉3丁目14-1 ☎22-4293



「あいさつリレーで
笑顔いっぱい」
6年 末永雄揮さん

祝吉小学校は、全校児童数790人の大きな学校です。僕たち祝吉小学校の児童は、「心のこもった明るいあいさつ」を目標に、あいさつ運動に取り組んでいます。これまで、4、5、6年生の各クラスが朝、順番に校門に立ってあいさつ運動に取り組んできましたが、4月からは「あいさつリレー」を始めました。

あいさつリレーというのは、朝校門で登校班ごとに横一列に並び、自分たちの前後に並んだ登校班の友達にあいさつをバトンパスしていくことです。あいさつというバトンをしっかり相手に届けようと大きな声であいさつする友達

を見て、一人ひとりが、心のこもった「おはようございます」を言えるようになりました。この「あいさつリレー」を地域に広げ、明るいあいさつで笑顔いっぱいの祝吉地区にできるように頑張りたいと思っています。

それから、「言葉は心」と校長先生から教えられ、僕たちは詩の音読を始めることにしました。みんなで声を合わせていろいろな詩を読むのは楽しいです。また、週に一回の読書タイムでは、ボランティアのお母さんたちが読み聞かせをしてくれます。



◎学校のシンボル

「あやめの花の壁画」

校区内の早水公園に咲き、都城市の花でもあるあやめの花が学校の校舎に大きく描かれ、学校のシンボルになっています。あいさつリレーは、このあやめの花の壁画の下で元よく行われています。

これからも、このような活動を通してたくさんの方のすてきな言葉に触れ、心を豊かにしていきたいです。

◎みやこのじょうさんか

Letters To Miyakonojo

都城讃歌

首藤 真吾 (しゅどう しんご)

Profile プロフィール

昭和57年生まれ。高城町出身。UMKテレビ宮崎アナウンサー。酒屋の長男として生まれ、福岡の学生時代に経験したラジオDJをきっかけにアナウンサーを目指す。



「I LOVE みやこのじょう☆」

首藤 真吾さん

「みやこのじょういいとこ一度はおいで♪」

僕が生まれたのは、都城市高城町四家というところです。もしかしたら、都城の皆さんで、「四家」をなんと読むか、ご存知でない方がいらっしゃるかもしれません。正解は、「しか」です！知らない方が多いのも仕方ありません。高城町は2年前まで「北諸県郡」だったのですから、小学

校と中学校の同級生はわずか「8人」しかおらず、小学校時代は「複式学級」(過疎地などで学校規模が小さい場合、1学年1クラスではなく、2学年で1クラスにする学級編制)を2回も経験しました。でも、人数が少なかったからこそ、9年間という年月が生んだ「家族のようなきずな」で今も結ばれている気がします。

中学卒業後は、都城泉ヶ丘高校へ進学して、1クラス40人という生徒数を目の当たりにし、「どうしてこんなに人が多いの!」と度肝を抜かれました(笑)。

さらに、高校を卒業後、進学のため福岡に引っ越しましたが、故

郷を離れてみて初めて故郷の魅力に気付きました! 人の温かさ、方言の親しみやすさ、そしてうまい焼酎(笑)、地元都城の魅力をもっと多くの人にお伝えできると、これからはがんばっていききたいと思っています!

追伸 実家の酒屋もよろしくお願いします(笑)。



出演番組「HOT WAVE」
(毎週土曜日 夕方6時30分放送)

募集

Recruitment

旧都城市健康増進施設

購入希望者

吉之元町の旧都城市健康増進施設の購入希望者を募集します。

●対象 土地および建物を一括購入し、施設の有効な活用計画に基づいた経営ができる資本力を備えた法人または個人

※購入条件は特にありませんが、活用目的によっては売却しない場合もあります

申 6月16日(月)までに、所定の用紙を健康長寿課に提出

※募集要項は健康長寿課で配布するほか、市のホームページにも掲載

問 健康長寿課 ☎23-3102

国家公務員三種

●区分 行政事務、税務、機械、土木、電気・情報、林業

●対象 昭和62年4月2日～

平成3年4月1日に生まれた人

●受付 6月24日(火)～7月1日(火)

※郵送は7月1日の消印まで有効

●第1次試験 9月7日(日)

問 人事院九州事務局(〒812-0001

3 福岡市博多区博多駅東2-11-

1) ☎092-431-7733

放送大学生

【平成20年度第2学期生】

●募集期間

6月15日(日)～8月31日(日)

●対象 教養学部、大学院修士選科生・修士科目生

【平成20年度大学院生(修士全科)】

●募集期間

8月23日(土)～9月12日(金)

申 放送大学宮崎学習センター

☎0982-531893

障がい児者就労サポート事業 ジョブ・サポーター

障がいを持つ中学生の仕事体験「ぷれジョブ」に同行・サポートするボランティアを募集します。

●対象 18歳以上で、責任を持って支援を行うことができ、障がいを

つ生徒の保護者ではない人

※資格不要

●条件 週1回1時間程度の活動

※活動費は支給

申 都城きりしま支援学校

☎25-1878

高校生の税の作文

●テーマ 税や税務署への意見、税を学習して思ったこと、税務署を見学しての印象、税にかかわる体験談を聞いて考えたことなど

●条件 2,000字程度

申 9月8日(月)までに、

熊本国税局国税広報聴室

☎096-354-6171

問 都城税務署 ☎22-4377

催し

Event

大淀川サミット宮崎大会

●日時 7月8日(火)

13時～16時10分

●場所 宮崎市民プラザ

※送迎バスを運行。集合場所・時間は、参加者にお知らせします

●対象・定員

市内在住の人、100人程度

●参加料 無料

申 6月20日(金)までに環境政策課

☎23-2130

ロビーコンサート

●場所 市役所西館1階ロビー

●時間 12時20分～

●日程・出演

6月19日(木)

ウインドアンサンブル(ハーモニカ)

7月10日(木)

一誠(アコーディオン)

問 秘書広報課 ☎23-3174

講座・教室

Course・Class

生涯学習ボランティア指導者

認定講習会(無料)

少人数でも学習に参加できる「よか・余暇・学習ネットワーク事業」を、ボランティアとして指導していただく生涯学習ボランティア指導者の登録、認定を行うための講習会です。

●日時 6月20日(金)

9時30分～11時30分

●場所 中央公民館

●参加資格 ボランティアとして生涯学習を指導する意欲を持ち、市内の学習者を指導できる人で、次のいずれかの要件を満たす人

①指導分野に関する資格、指導経歴または実務経験がある人

②「よか・余暇・学習ネットワーク事業」の学習者で、現在活動しているボランティア指導者から指導者として推薦された人

※推薦を受けることができる指導分野は1分野で、推薦は1回限り

●その他 カラー写真2枚(6カ月以内に撮影したもの。縦4センチ×横3センチ)、印鑑、筆記用具を持参

※申し込み必要

●期間 6月19日(木)までに

生涯学習課 ☎23-9545

パパママ教室

●日時 6月22日(日)

9時30分～12時

●場所 市民健康センター(市役所地下1階)

●内容 赤ちゃんのお風呂の入れ方実習、パパの妊婦疑似体験など

●対象・定員 妊娠中の人とその家族、12組 ※申し込み必要

●期間 こども課 ☎23-2684

るるるん子育て教室

●日時 6月30日(月)

13時30分～15時

●場所 市民健康センター(市役所地下1階)

●内容 ベビーマッサージについての話と実技(足のマッサージ)

●対象・定員 2～5カ月の乳児とその家族、20組 ※申し込み必要

●期間 こども課 ☎23-2684

中国語講座(入門)

●対象 今まで中国語を勉強したことがなく、中国語に関心がある人

●期間 6月17日(火)～毎週火曜日(7月29日は休講、全16回)

●時間 19時～20時

●場所 中央公民館

●講師 都城市国際交流員

李小妹(り・しょうしゅ)さん

●定員 20人 ※先着順

●受講料 2,500円(一括前納)

※都城国際交流協会会員は、2,000円

●期間 電話、ファクス、Eメールで生活文化課へ

☎23-2295 Fax 23-3223

Eメール

mia@city.miyakonojo.miyazaki.jp

都城農業高校開放講座

●内容・日程

①花・野菜講座 10/25(土)・11/9(日) 9時～12時	②そば打ち講座 12/21(日) 9時～12時	③園芸デザイン講座 9/27(土)・11/29(土) 9時～12時	④食品加工講座 12/6(土)・1/10(土) 13時～17時
------------------------------------	----------------------------	--------------------------------------	------------------------------------

●対象 一般成人

●定員 ①④は20人、②③は30人

※先着順

●募集期間

6月30日(月)～7月18日(金)

●期間 往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望講座名(第2希望まで)を明記し、都城農業高等学校(〒885-0019 祝吉一丁目5番地1) ☎22-4280

講座・教室

Course・Class

都城地域高等職業訓練校

訓練生を募集します。各科定員10人で、定員になり次第締め切ります。

【着付け科(3カ月)】

●日程・開講日 毎週木曜日

①朝の部 10時～12時、7月10日(木)

②昼の部 13時～15時、7月10日(木)

③夜の部 19時～21時、7月10日(木)

●費用 1万1,000円

【洋裁科(6カ月)】

●日程・開講日

①毎週木曜日 10時～15時、

7月3日(木)

②毎月第2・4土曜日 9時～13時、

7月12日(土)

●費用 ①4万円 ②2万円

【手編み科(1年)】

●日程・開講日 毎週火曜日

10時～15時、7月1日(火)

●費用 5万円

【パソコン科(3カ月)】

●日程・開講日 毎週月・木曜日

18時～21時、7月7日(月)

●費用 4万2,000円

※雇用保険加入者は3万7,000円

【パソコン科資格取得コース(3カ月)】

●日程・開講日 毎週月・木曜日

18時30分～21時、7月7日(月)

●費用 4万2,000円

※雇用保険加入者は3万7,000円

【経理事務科(3カ月)】

●日程・開講日 毎週火・木曜日

18時30分～21時、8月5日(火)

●費用 3万円 ※雇用保険加入者は2万5,000円

【フラワーアレンジメント科(6カ月)】

●日程・開講日

①隔週金曜日 9時～12時、

7月4日(金)

②隔週土曜日 9時～12時、

7月5日(土)

●費用 ①②とも2万1,000円

●費用 ①②とも2万1,000円

●費用 ①②とも2万1,000円

●費用 ①②とも2万1,000円

●費用 ①②とも2万1,000円

都城高専公開講座

【海外旅行で役立つ英会話(初級編)】

●日程

6月25日(水)・27日(金)・30日(月)、

7月2日(水)・4日(金)の19時～21時

●場所 都城高専

●定員 25人 ※先着順

●費用 6,400円

(テキスト代ほか)

●費用 6,400円

●費用 6,400円

●費用 6,400円

●費用 6,400円

●費用 6,400円

都城さくら聴覚支援学校開放講座

「ろう学校へ行こう!」

●日時 6月15日(日)、8月3日(日)の

9時30分～15時30分

●対象・定員 聴覚障がいに関心がある人、30人

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

●内容 聴覚障がい者との交流など

コミュニティセンター 指定管理者自主事業

指定管理者の文化コーポレーショ

ン主催で、参加は無料ですが、事前

予約が必要です。秘密は厳守します。

●場所 コミュニティセンター

【心の健康カウンセリング】

●日時 6月13日(金)・7月11日(金)の

16時～17時、17時10分～18時10分、

18時20分～19時20分

●定員 6人 ※各時間に1人ずつ

【カラーセラピー】

(色彩心理カウンセリング)

●日時 7月5日(土) 13時～16時

●定員 16人

●材料費 500円

●材料費 500円

●材料費 500円

●材料費 500円

●材料費 500円

指定管理者自主事業

指定管理者の文化コーポレーション主催で、参加は無料ですが、事前予約が必要です。

●**場所** 勤労者会館（東町）

●**日時** 6月27日（金）の17時～18時、18時10分～19時10分、19時20分～20時20分

●**定員** 3人

※各相談時間に1人ずつ

●**日時** 6月26日（木）18時30分～21時

●**定員** 10人

●**日時** 6月15日（日）10時～15時

●**定員** 30団体 ※宮崎県共同募金会への売り上げの10％寄付が条件

●**会場使用料** 500円

●**申請** 勤労者会館 ☎23-11151

●**日時** 6月25日（水）10時～13時

●**場所** 高城地域交流センター

●**内容** ツナマヨと抹茶大納言

●**費用** 2,500円（材料費含む）

●**日時** 6月22日（日）13時～15時30分

●**場所** ウエルネス交流プラザ

●**対象** 踊りに興味がある人

●**参加費** 500円

●**内容** 資料・保険料含む

●**場所** 都城市レクリエーション協会

●**費用** 25-5705（井上）

●**日時** 6月22日（日）13時～15時30分

●**場所** ウエルネス交流プラザ

●**対象** 踊りに興味がある人

●**参加費** 500円

弓道体験教室

年齢・経験を問いませんので、誰でも参加できます。

※小学生は保護者同伴

●**日程** 7・8月の毎週火・土曜日（12回程度）、19時30分～21時30分

●**場所** 早水公園体育文化センター

●**定員** 20人程度

●**費用** 5,000円

●**申請** 宮崎県弓道連盟都城支部 ☎24-4334（上野）

●**日時** 6月22日（日）13時～15時30分

●**場所** ウエルネス交流プラザ

●**対象** 踊りに興味がある人

●**参加費** 500円

●**内容** 資料・保険料含む

●**場所** 都城市レクリエーション協会

●**費用** 25-5705（井上）

●**日時** 6月22日（日）13時～15時30分

●**場所** ウエルネス交流プラザ

●**対象** 踊りに興味がある人

●**参加費** 500円

●**内容** 資料・保険料含む

●**場所** 都城市レクリエーション協会

●**費用** 25-5705（井上）

危険物取扱者保安講習会

●**日時** 7月29日（火）

①給油取扱所従事者 9時～12時

②給油取扱所従事者以外の人 13時30分～16時30分

●**場所** 中央公民館

●**申請** 6月12日（木）～20日（金）の間に、受講申請書を持参または郵送で、宮崎県危険物安全協会（〒880-0804 宮崎市宮田町1-11） ☎0985-22-1868

相談

Counseling

行政相談

●**日時・場所**

6月17日（火）10時～12時

山之口地区公民館

6月19日（木）13時～16時

都城大丸7階

●**秘書広報課** ☎23-3174

特許相談（無料）

●**日時** 6月17日（火）13時～16時

●**場所** 都城商工会館

●**内容** 特許、実用新案、意匠、商標など

●**工業振興課** ☎23-2753

相談

Counseling

司法書士総合相談センターみやこのじょう
無料法律相談

●日時 6月18日(水) 18時～21時

●場所 中央公民館

●内容 多重債務、サラ金関係、金銭貸借など

●定員 9人程度 ※要予約

問 宮崎県司法書士協会都城支部
☎ 25-3240

国民生活金融公庫
創業定例相談会

創業を目指す人や創業間もない人などの支援を目的とした相談会で、融資制度の説明などを行います。

●開催日 毎週木曜日

問・場所 国民生活金融公庫

宮崎支店(宮崎市広島2-12-11)
☎ 0985-23-3274

社会保険事務所年金相談

●6月の日程

【平日】月曜日～金曜日

8時30分～19時

【休日】6月14日(土)・21日(土)

22日(日)の9時30分～16時

問 都城社会保険事務所

☎ 23-2571

赤ちゃん健康相談(無料)

身体測定や、保健師・栄養士による育児相談を行います。

●日時・場所

6月20日(金) 13時30分～14時

高城保健センター

6月24日(火) 13時30分～14時30分

市民健康センター(市役所地下1階)

問 こども課 ☎ 23-2684

女性相談員による

女性総合相談(無料)

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 10時～16時

●専門相談

女性カウンセラー、女性弁護士が相談に応じます。

◎こころの相談

6月17日(火) 14時～16時

◎法律相談

6月24日(火) 13時～16時

※専門相談および面接相談は事前の予約が必要です。電話相談は随時受け付けます。相談に関する秘密は守ります。

●場所 男女共同参画センター
(市役所東館2階)

●相談専用電話

☎ 23-7157

お知らせ

Information

中心市街地
空き店舗対策事業費補助金

中心市街地の重点地区内において、一定要件を満たす空き店舗を活用して事業を行う人(企業)に、店舗の改装費用を補助します。

●対象 空き店舗の要件を満たし、小売り、飲食、サービス業などを営む人、または営もうとする人(企業)

●補助対象経費 店舗改装費
※備品、什器(じゅうき)、過剰な改装費などは除く

●補助額 補助対象経費の2分の1以内で、最高限度額100万円

●募集時期 6月から随時募集

※予算額に達し次第、受付終了

問 商業観光課 ☎ 23-2983

教科書展示会

現在、小中学校で使われている教科書や、今後採用対象となる教科書などを閲覧できます。

●場所 都城教科書センター
(南小学校内)

●期間 6月20日(金)～7月3日(木)

9時30分～12時、13時～16時30分

※土・日曜日も開館

問 南小学校 ☎ 22-3430

社会福祉法人などによる 利用者負担軽減制度

社会福祉法人が、低所得者の負担を軽減する制度です。

●対象サービス 市に申し出のあった社会福祉法人が行う通所介護、認知症対応型通所介護、訪問介護、短期入所生活介護、特別養護老人ホームにおける施設サービス、これに伴う食費、居住費（滞在費）、宿泊費

※介護予防サービスを含む

●対象者

介護保険料の滞納がなく、市民税・非課税世帯で次の要件をすべて満たし、生計が困難と市が認めた人

①年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が1人増えるごとに50万円を加算した額以下

②預貯金などの額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えるごとに100万円を加算した額以下

③世帯が居住用の家屋、そのほか日常生活のために必要な資産以外に利用し得る資産を所有していないこと

④負担能力のある親族などに扶養されていないこと

※生活保護受給者および旧措置入所者で、利用者負担割合が5割以下の人については、軽減制度の対象にはなりません

●手続きに必要なもの

①申請者（対象者）および世帯全員の収入が確認できる書類

※源泉徴収票、年金支払通知、そのほか収入を証する書類

②申請者（対象者）および世帯全員の預金通帳（定期預金含む）、印鑑（認め印可）

③申請者（対象者）の健康保険証

●その他 すでに「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」を持っている人は、6月30日（月）までに更新の手続きが必要です。なお、7月以降の負担軽減については、平成20年度の課税状況などにより認定しますので、前年度の認定内容と変わる場合があります

●申請 介護保険課 ☎23-2114
各総合支所健康福祉課

畜産農家の皆さんへ

梅雨の時期には、家畜のふん尿によるにおいや害虫発生、降雨時のふん尿流出などの苦情が寄せられます。畜舎の清掃やたい肥舎、運動場の適正な管理を行うよう努めてください。また、家畜排せつ物法の管理基準に従って、家畜ふん尿の適正な処理をお願いします。

●畜産課 ☎23-2769

ご存じですか 中小企業金融制度

中小企業の経営安定や設備の近代化に必要な資金を円滑に供給するため、市が資金の一部を金融機関に預託し、金融機関の協調を得て低金利で融資する制度です。

●制度の種類 ①小口零細企業融資制度 ②中小企業特別融資制度

●対象 ①は小規模企業者 ②は中小企業者

●融資利率 ①は年2・6割 ②は年2・8割

●融資条件

・市内に住所および事業所があること
・（法人の場合は、法人登記が市内にあること）
・宮崎県信用保証協会の取り扱う保証対象業種であること
・市税の滞納がないこと

●融資限度額 1,000万円

●融資期間 7年以内（据置期間1年以内）

●償還方法 一括または分割 ※償還期間が1年を超える場合は分割

●保証人 法人の場合は、原則として代表者のみ。個人の場合は原則として不要

●保証料 0・35割～2・10割（料率1・25割を上限として市が補助）

●商業観光課 ☎23-2983

お知らせ

Information

「生活機能評価」

「生活機能評価」は、要介護状態のおそれのある人を早期発見するために実施する無料健診です。

●対象 国民健康保険以外の保険加入者で、65歳以上74歳以下の人（要支援・要介護認定を受けている人は除く）

※対象者にアンケートを実施し、基準に該当する人にのみ送付する「生活機能評価受診券」を持参の上、指定医療機関で受診

●健診内容 問診、診察、貧血検査、心電図など

●期間 6月2日(月)～11月29日(土)

●その他 国民健康保険加入者および現在75歳以上の人には、すでに受診券を送付しています。今年度中に75歳になる人には、誕生月の翌月に受診券を送付します

問 健康長寿課 ☎23-3184

児童手当

◎児童手当・特例給付・小学校修了前特例給付の振り込み

手当の6月期分(2～5月分)を6月10日(火)に振り込みます

●対象 小学校修了前までの児童を養育している人で、認定請求書を提出し、受理された人

手当月額

①3歳未満 一律1万円

②3歳以上

第1・2子 5,000円

第3子以降 1万円

※請求月の翌月から支給

●その他 出生、死亡、離婚、転出や転入などの異動があった場合は、市民課とは別に届け出が必要です。公務員の人は勤務先に問い合わせてください

◎「児童手当現況届」の提出

現在、児童手当を受けている人は、毎年6月に「児童手当現況届」の提出が必要です。児童手当には所得制限があるため、前年の所得や6月1日現在の子どもの養育状況を確認するための届け出です。

該当者には、6月中旬に「現況届用紙」などを発送します。必要書類をそろえて、7月11日(金)までに市役所へ提出してください。児童と同居であり、記載事項に変更がない場合は郵送でかまいません。

提出がないと、6月以降の手当は支給されないのをご注意ください

問 こども課 ☎23-2684

胃・子宮がん検診

事前に電話で申し込んでください。定員になり次第締め切ります。申し込みが30人に満たないときは、中止になる場合があります。

【胃がん検診】

●対象 40歳以上の人

都城地域

7/1(火) 五十市地区公民館

7/2(水) 妻ヶ丘地区公民館

高城地域

7/3(木) 高城多目的研修集会施設

7/8(火) 高城農村環境改善センター

7/9(水) 石山体育センター

7/10(木) 高城勤労青少年ホーム

7/11(金) 高城児童館

山田地域

7/29(火) 山田総合センター

7/30(水) 木之川内体育センター

●受付 7時30分～9時

※都城地域は8時～9時

【子宮がん検診】

●対象 平成元年4月1日以前に生まれた人で、奇数年生まれ的女性(平成元年、昭和63年、61年…)

7/17(木)

・五十市地区公民館

9時～10時

・妻ヶ丘地区公民館

13時30分～14時30分

●その他 子宮がん検診は、2年に1回の受診となります。ただし、4月1日以降にがん検診を受けた人、職場や病気で同等の検診を受けた人は受診できません

●検診料 胃がん検診500円、子宮がん検診400円

※70歳以上の人、生活保護世帯や市民税非課税世帯に属する人は、証明書や保険証を提示すれば検診料が免除されます

申問 健康長寿課 ☎23-2765

物等競争入札 参加資格審査申請

県が行う物品の買入れなどの入札に参加するために必要な「競争入札参加資格者名簿」への登録を希望する人は、資格審査申請が必要です。

●受付期間 7月1日(火)～31日(木)

9時～16時 ※土・日・祝日除く

●場所 県庁附属棟306号室

●申請書配布 都城県税・総務事務所、県総務事務センター

【出張受付】

●日時 7月22日(火)

9時30分～16時

●場所 都城総合庁舎

宮崎県総務事務センター

☎0985-267208

介護保険負担限度額認定申請

介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、ショートステイを含む）の居住費（滞在費）および食費は自己負担ですが、市民税非課税世帯などの低所得の人は負担が軽減されます。

軽減措置を受けるには、介護保険負担限度額認定申請を行い、認定を受ける必要があります。すでに「介護保険負担限度額認定証」を持っている人は、6月30日（月）までに更新の手続きが必要です。なお、7月以降の負担軽減については、平成20年度の課税状況などにより認定しますので、前年度の認定内容と変わる場合があります。

☎ 介護保険課 ☎ 23-21114

休日急病診療機関

● 診療時間 9:00～18:00
※ 歯科は17:00まで

月日	医療機関名	電話番号
6/22 (日)	藤元早鈴病院(内)	25-1212
	鶴木内科医院(循・内)	26-0008
	山田医院(内・小・リウ・アレ)	64-2816
	西平外科(外・胃)	25-5551
	小牧病院(整)	24-1212
	かみながえクリニック(耳鼻)	25-0224
	柴田歯科医院	26-5858
6/29 (日)	城南病院(小・内)	26-3662
	いづみ内科(内)	22-7111
	長倉医院(内)	52-2109
	よしかわクリニック(麻・整・内)	23-9384
	とまり内科外科胃腸科	52-1135
	西浦耳鼻科(耳鼻)	22-0715
	末原歯科医院	37-0047

※ 診療機関は変更することがあります。
詳しくは、テレホンサービス（医師会 ☎ 23-5555、歯科医師会 ☎ 25-4100）で確認してください

◎ ひむか救急ネットもご利用ください
<http://www.qq.pref.miyazaki.jp>

● 休日当番薬局

6/22(日)	きりしま、くげ、さわやか
6/29(日)	プリマリー、マーガレット、大光

都城・旭川児童生徒
ホームステイ交流

夏休みと冬休みに、北海道旭川市の子どもたちとすてきな思い出を作りませんか。なお、夏だけ、冬だけの参加はできません。

● 対象・定員 市内の小学4年生から中学2年生、20人

☎ 6月20日（金）までに、各学校長へ申し込んでください

【夏季交流】

旭川の子どもたちを都城の子どもの家庭に受け入れます

● 日程 7月26日（土）～7月30日（水）

● 費用 小・中学生ともに3万円

【冬季交流】
夏に受け入れた旭川の子どもたちの家庭に都城の子どもがホームステイします

● 日程 平成21年1月3日（土）～1月7日（水）

● 費用 小学生7万5,000円
中学生10万円

☎ PTA連絡協議会事務局（月・水・金曜日の10時～17時のみ）
☎ 24-15312

税源委議に伴う所得変動

税源委議により平成19年中の所得税軽減の影響は受けず、住民税率の変更による税負担の増加の影響のみを受ける人については、すでに納付済みの平成19年度住民税から、税源委議によって増額となった住民税額を還付します。

平成19年度賦課期日（平成19年1月1日）および平成20年度賦課期日（平成20年1月1日）に市内在住で、この経過措置に該当する人には、6月中旬に減額申請書を送付しますので、申告期間中に手続きをしてください。

● 申告期間

7月1日（火）～7月31日（木）

※ 他の市町村からの転入者は、転入前の市町村に確認ください

☎ 市民税課 ☎ 23-2123

ふるさと納税制度

納税者がふるさとに対して貢献または応援したいという趣旨で市町村などに寄付した場合、その寄付額のうち5,000円を超える部分を住民税から控除できるようになりました。

ただし、控除対象となるのは、個人住民税所得割の額の1割までです。なお、ほかの市町村などへ寄付する場合は、事前の申し込みが必要です。ご注意ください。

☎ 市民税課 ☎ 23-2123

都市計画(案)の縦覧

都城広域都市計画下水道と都城広域都市計画公園の変更について、案を縦覧します。

● 期間 6月13日（金）～6月27日（金）

※ 土・日曜日、祝日を除く

● 時間 8時30分～17時15分

● その他 縦覧期間中に意見書を提出することができます

● 縦覧場所 都市計画課

【都城広域都市計画下水道の変更】

● 区域名 都島町

● 施設名 丘下ポンプ場

【都城広域都市計画公園の変更】

● 区域名 下長飯町

● 施設名 ふるさと街区公園

☎ 都市計画課 ☎ 23-2762



6/16
↓
7/15

● 問い合わせ
図書館 ☎ 22-0239

「今月のおすすめの本」

「別冊 図書館戦争Ⅰ」



アスキー・メディアワークス(出版)
有川浩(著)

「きやくいんソング」



ロアルド・ダール(作)・柳瀬尚紀(訳)
評論社(出版)

「オオカミグーのはずかしいひみつ」



木村裕一(作)・宮西達也(絵)
童心社(出版)

オオカミグーはお母さんがイタチなのが嫌だった…お母さんの愛の強さ、深さにほろりします。

『チョコレート工場の秘密』の作者の詩歌を集めたもの。リズムカルな名訳を音読すると音の響きで楽しくなります。

武装する図書館!? 『図書館戦争』シリーズの別冊。アニメ化もされた同シリーズの原作本もぜひ!

蔵書点検のための休館

＜6月5日(木)～18日(水)＞

蔵書の有無や配置場所の確認、図書の大がかりな移動など、普段できない蔵書の点検・整理を行います。

十数万冊に及ぶ蔵書を一冊一冊手作業で点検・整理するため、長期の休館になり大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

図書館からのお知らせ

本とお話の会

●日時・内容 6月21日(土) 14:30～
ヘンゼルとグレーテル(グリム童話)

7月12日(土) 14:30～
浦島太郎(日本昔話)

おはなしのへや“そらまめ”

●日時 6月26日(木) 11:00～11:30

●内容 絵本の読み聞かせ

●対象 未就学児の親子

都城おかしむじ会“愉快的四人語り”

4人の語り部による方言を使った昔話語りです。対象は、児童から大人まで。

●日時 6月28日(土) 14:30～15:00
7月5日(土) 14:30～15:00

読み聞かせの部屋(定員20人程度)

移動図書館・くれよん号

巡 回 予 定



7／ 9 (水)	7／ 8 (火)	7／ 5 (土)	7／ 4 (金)	7／ 2 (水)	7／ 1 (火)	6／ 28 (土)	6／ 27 (金)	7／ 15 (火)	6／ 26 (木)	6／ 25 (水)	7／ 11 (金)	6／ 24 (火)	6／ 21 (土)	7／ 10 (木)	6／ 20 (金)	6／ 19 (木)	日程	
志和池小学校	川東小学校 西岳小学校	吉之元小学校 西岳地区公民館	市営一万城北団地 山之口地区公民館	山之口ふもと保育所 庄内小学校	御池小学校 菓子野小学校	夏尾小学校 木之川内小学校	石山体育センター 沖水小学校	祝吉地区公民館 市営都北団地	乙房小学校 小松原地区公民館	谷頭児童館 ミートショップ ながやま志比田店	安久小学校 ※6/26のみ	今町小学校 梅北小学校	丸野小学校 高城地区公民館	県営北原団地 鷹尾五丁目公民館	久保原西自治公民館 高崎地区公民館	縄瀬小学校 志和池小学校	川東小学校	巡回場所
14時30分～16時00分	12時30分～13時30分	11時10分～11時40分	14時15分～14時45分	10時45分～11時15分	13時00分～13時30分	14時30分～15時00分	13時00分～14時00分	10時50分～11時30分	14時30分～15時00分	15時20分～16時00分	14時30分～15時20分	13時00分～13時50分	14時50分～15時20分	13時00分～14時30分	13時00分～15時45分	14時30分～16時00分	13時00分～14時00分	巡回時間

休館日：6月5日～18日、23日、30日、7月3日、7日、14日 / 開館時間：9:30～18:50



国際交流員 のひとりごと

李小姝 (リ ショウシュ) さん
(中国) Vol.1

都城、こんにちは！

都城の皆さん、こんにちは！

わたしは中国の重慶市から来た新しい国際交流員です。2000年に中国四川外国語学院の日本語学部を卒業後、4月の来日までずっと重慶工商大学で基礎日本語を教えていました。故郷と家族を離れて、ホームシックになることがあります。都城の友達のおかげで、だんだん新しい環境に慣れてきました。

国際交流員として、中国の伝統文化ばかりでなく、急速に発展している中国を日本の皆さんに紹介し、帰国後はもっと生き生きした日本と日本文化を学生たちに教えてあげたいです。中日友好交流を促進するために力を尽くしたいと思います。

2008年5月12日、この忘れられない日に、中国四川省でマグニチュード8.0級の大地震が起きました。私の故郷重慶市も被災しましたが、幸いに家族は皆無事で、ちょっと安心しました。でも、死亡者の人数が毎日どんどん増えていくニュースを見ると、同胞のひどい苦しみに胸が痛みます。日本を含めて、世界各国からいろいろ助けてもらって、義援金とか、見舞品とか、救援隊も地震中心地に入ったことに、中国人として感謝で胸がいっぱいです。余震がまだ続っていますが、祖国の人たちが無事に災害を乗り越えられるように心から願っています。

●問い合わせ 生活文化課・国際化担当 ☎ 23-2295

Event
Calendar

6/16
～7/15

広報カレンダー

※[]内は場所、☎は問い合わせ先

6月

20日(金) 9:30～	生涯学習ボランティア指導者認定講習会 [中央公民館] ☎ 生涯学習課 ☎ 23-9545
21日(土) 18:30～	まちなかキャンドルナイト (灯ろうの灯りと スチールドラムの響き) [交流プラザ] ☎ 交流プラザ ☎ 26-7770
22日(日) 13:00～	民踊講習会 [交流プラザ] ☎ 都城市レクリエーション協会 ☎ 25-5705 (井上)
23日(月) 10:00～	子育て支援ボランティアスキルアップ講座 [都城市子育て支援センター] ☎ 都城市子育て支援センター ☎ 22-1659
24日(火)～ 27日(金)	小学校巡回寄席 [市内8小学校] ☎ 生活文化課 ☎ 23-2132

7月

1日(火)	青井岳キャンプ場開き [青井岳キャンプ場] ☎ 青井岳荘 ☎ 57-2177
6日(日) 8:30～	山田地区公民館対抗バレーボール・ソフト バレーボール大会 [山田体育館ほか] ☎ 山田総合支所教育課 ☎ 64-1121
8日(火) 13:00～	大淀川サミット宮崎大会 [宮崎市民プラザ] ☎ 環境政策課 ☎ 23-2130
8日(火)～ 9日(水)	おかげ祭り [神柱神社周辺] ☎ おかげ祭り振興会 ☎ 21-4835

↓点線に沿ってお切りください(官製はがきでも可)

わたしの一言 (80字以内)

今月号を読んでの感想

施設案内

※6月16日
～7月15日の日程

◆美術館(姫城町) ☎25-1447

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館料 無料

休館日 6月16日、23日、30日、7月7日～17日

※7月12日(土)および13日(日)は住民票の発行はできません
・「表現の多様性(構図と色彩)」収蔵作品展(～7月6日)

◆都城歴史資料館(都島町) ☎25-8011

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日

◆人形の館(山之口町) ☎57-5295

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日

◆山之口弥五郎どんの館(山之口町) ☎57-3713

開館時間 9:00～17:00

入館料 無料

休館日 毎週月曜日

◆高城郷土資料館(高城町) ☎58-5963

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日

◆旧後藤商家交流資料館(高城町) ☎58-6900

開館時間 10:00～16:00

入館料 大人200円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日

◆たちばな天文台(高崎町) ☎62-4936

開館時間 金・土 19:00～22:00、日 9:30～17:00

※開館時間以外の入館はご連絡ください

入館料 中学生以上300円 小学生100円

※この期間は、シーズン最後の土星が楽しめます



このコーナーでは、寄せられた「わたしの一言」の中から一部を紹介します

- ・総合文化ホールで開かれた第1回都城民俗芸能祭を見に行きました。ステージにジャンカン馬が登場したときは感動しました。2回目楽しみです。(下川東2丁目・Sさん)
- ・ガソリンや物価の上昇など、私たちの生活もかなり切り詰めていかなければならない状況です。1月に第3子が生まれたので、なおのこと気を引き締め、財布のひもを締めていこうと思います。(山之口町・Hさん)
- ・この前からニュースなどで福田首相が出ると、「バックが変わっている。きれいだな」と思っていました。まさか都城市の方の作品(ちぎり絵)とは驚きました。(金田町・Kさん)
- ・平成20年度当初予算は、妊婦乳幼児健康診査費の公費負担の回数が増えることや子ども基金で子どもが生き生きと育つ環境を整備することなど、今からまだ子どもを生みたいと考えている私にとって、とても気になる内容でした。安心して住める都城になりそうですね。(鷹尾1丁目・Kさん)
- ・とてもさわやかな、素晴らしい、都城市にふさわしい市旗が出来ましたね。(高城町・Kさん)

↓点線に沿ってお切りください(官製はがきでも可)

お手数ですが
50円切手を
お張りください

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 No.30 2008年6月号)

フリガナ
ご氏名

ペンネームまたはイニシャル

※ご記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます
ご住所 □□□-□□□□

お電話番号 () —

クイズの答え

①

②

③

都城

広報みやこのじょう

広報クイズ
読者
プレゼント

Vol.30

PRESENTS

●都城市現住人口

平成20年5月1日現在 (前月比)
 世帯数 69,860世帯 (172)
 人口総数 168,601人 (-428)
 男 78,943人 (-197)
 女 89,658人 (-231)
 ※ 国勢調査に基づく推計人口です

●今月の表紙

笛水の魅力を発信「笛水ウオーク」(5月11日)

市内外から訪れた参加者たちは、新緑まぶしい木立の中を歩き、山菜を採ったり、記念写真を撮ったりして初夏の里山を満喫。ゴールの後平公民館では地どれの食材を使った昼食が振る舞われたほか、シュロの葉を使ったバッタ作り教室も開かれ、熱心に見入る親子連れの姿が見られました。



ゴールの後平公民館では地どれの食材を使った昼食が振る舞われたほか、シュロの葉を使ったバッタ作り教室も開かれ、熱心に見入る親子連れの姿が見られました。

編集後記

4月の定期異動で広報担当となり、毎日バタバタと過ごしているうちに2カ月がたちました。

毎月の広報紙の作成は広報担当の頑張りはもちろんですが、市民の皆さんからのさまざまな意見や取材への協力が欠かせないということをこの2カ月であらためて感じました。今後少しずつ経験を重ねながら、さらに読みやすく親しみやすい広報紙作りを目指して頑張りたいと思います。(憲)

●市の提供番組案内



テレビ Television

- BTVケーブルテレビ(5ch) ※毎回10分間放送
 「みやこんじょジャーナル」
 ① 7:30～ ② 12:30～ ③ 18:30～
 ④ 21:45～(月～金曜日) 21:30～(土・日曜日)
 ⑤ 24:30～

<今後の放送予定>

- 6月21日～30日
 「夏休み親子陶芸教室」
- 7月1日～10日
 「宿題手伝い隊」
- 7月11日～20日
 「夏を遊ぼう」



ラジオ Radio

- MRT ラジオ (AM 放送 936kHz)
 「みやこのじょうドキドキナビ」
 毎週：月～金曜日(祝日除く) 15:30～15:45
 市民参加型のラジオ番組を放送しています。
 出演については、秘書広報課(☎23-3174)
- シティエフエム都城 (FM 放送 76.4MHz)
 「インフォメーションM」 毎週：月～金曜日
 9:49～9:54、16:25～16:30(再)
 市からのお知らせ、イベント情報などを放送します。
 ※毎週火曜日放送の「BON☆(ボンスタ)」
 (12:00～13:00)でも、市政情報や市民活動の紹介などを放送しています

◆4月号クイズ結果 応募総数36通

◎正解

- ① メリハリ
- ② カルタ
- ③ 鷹

- ◎ 応募締切 6月30日(月) 当日消印有効
- ◎ 発表 本紙8月号
- ◎ 4月号当選者 園田 佐代美さん(野々美合町)
 「都城賛歌」を毎回読んでいますが、都城市出身で活躍されている方がたくさんいて頼もしいですね。

- ◎ 商品取扱事業者
 都城茶商工業
 協同組合(都北町)
 ☎3812921



◎プレゼント

都城銘茶「さざり」

◎ 応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号と、わたしの一言、6月号を読んでの感想を書いて、〒885-8555 市役所秘書広報課まで。正解者の中から抽選で1人にプレゼントを差し上げます。

※応募者の個人情報、広報クイズの応募の受け付け、当選者への商品の発送以外には利用しません

- 問① 今月の特集「健康は適度な〇〇とバランスの取れた食事から」
- 問② 「人の風景」で紹介した田代義博さんが立ち上げたのは都城・歴史と〇〇の町づくり会議
- 問③ 市職員がメニューの中からリクエストに応じて市政の話をする講座は「〇〇〇〇市役所 元気講座」



劇団戸ダンダンブエノ 七味公演「ハイ! ミラクルズ」



光石が飛ぶ 酒井がキレる
山西が跳ねる 南野が咬みつく

峯村の体当たり マエケンのハッ当たり 近藤の湯あたり。
ハイ! ナンションがミラクルをおこす♪

- 日時：7月18日(金) 18:30開場 19:00開演
- 会場：都城市総合文化ホール 中ホール
- 出演：南野陽子、光石研、前田健、峯村リエ、
酒井敏也、山西惇、近藤芳正
- 料金：【全席指定】4,000円 ※チケット発売中
※M J 友の会会員500円割引
未就学児童入場不可
- 問い合わせ：都城市総合文化ホール
TEL23-7140
(チケット専用電話 TEL23-7190)



アイデア マラソン講演会

～夢を叶える3段階ロケット～

- 日時：6月26日(木)
19:00～21:00
- 会場：ウエルネス交流プラザ
茶霧茶霧ギャラリー
- 料金：一般2,000円
高校生以下500円
- 講師：樋口健夫さん
(IMS研究所所長)



アイデア マラソン研修会

～ワクワクを呼び覚ます発想法の実践～

- 日時：6月27日(金) 19:00～21:00
- 会場：ウエルネス交流プラザ
茶霧茶霧ギャラリー
- 参加資格・定員：
アイデアマラソン講演会を聴講したことがある人、30人
- 料金：一般2,000円、高校生以下500円
※2日間共通券3,500円(前売りのみ)
- 問い合わせ ウエルネス交流プラザ TEL26-7770



都城 島津家の名宝

名宝
その2

朝鮮王国国書

[ちょうせんこくおうこくしょ]



弘治13(1500)年、朝鮮国王李隆が琉球国王
尚真にあてた外交文書で、日本に現存する最古
の朝鮮王国国書です。

朝鮮に漂着した琉球船の乗組員を保護したの
で、琉球に送り届けるという内容の文書で、当
時の朝鮮国と琉球国の外交関係をうかがい知る
ことができます。

もともとは櫛間(串間)の領主であり、九州の
海上交通に深くかかわっていた野辺氏が入手し
たものを、後に都城島津家の家臣となった向井
氏(野辺氏の一族)が都城島津家に献上したと伝
えられています。

※都城島津家史料は、今後有効に活用していくた
め、平成21年まで詳細な調査を行い、目録を作
成します



MIYAKONOJO SHIMAZU